

2006



国立歴史民俗博物館 研究報告

展示の理解の評価に関する検討 安達文夫・竹内有理・小島道裕・久留島浩

古代城柵の研究(二) 阿部義平

三角援青銅戈の雲南への伝播と変容 印 群

韓国全羅道出土青磁の
胎土に含まれるジルコンを用いた産地推定の試み 小瀬戸恵美

市はなぜたつのか 西谷 大

室町殿の徳政について 榎原雅治

『広幢集』考 酒井茂幸

【資料紹介】

胎児・幼児の語りと震災の記憶 寺田匡宏

宮地正人さんを送る 吉岡眞之

宮地正人年譜・研究業績目録

『国立歴史民俗博物館研究報告』(第101集～第130集) 総目次

第130集

平成18年3月

Bulletin of
the National Museum
of Japanese History

**国立歴史民俗博物館
研究報告
第130集**

目次

展示の理解の評価に関する検討	安達文夫・竹内有理 小島道裕・久留島浩	1
古代城柵の研究(二) 城郭の成立と機能	阿部義平	21
三角援青銅戈の雲南への伝播と変容 日本青銅戈との類似的要素の比較を含めて	印 群	97
韓国全羅道出土青磁の胎土に含まれる ジルコンを用いた産地推定の試み	小瀬戸恵美	119
市はなぜたつのか 雲南国境地帯の定期市を事例として	西谷 大	141
室町殿の徳政について	榎原雅治	219
『広幢集』考 猪苗代家の源流を求めて	酒井茂幸	239
[資料紹介]		
胎児・幼児の語りと震災の記憶 インタビュー映像 「Die Kindheit in Kobe(神戸の幼年時代)」について	寺田匡宏	181
宮地正人さんを送る	吉岡真之	195
宮地正人年譜・研究業績目録		197
『国立歴史民俗博物館研究報告』(第101集～第130集)総目次		203

Contents:

ADACHI Fumio, TAKEUCHI Yuri, KOJIMA Michihiro and KURUSHIMA Hiroshi	
———A Study of the Evaluation of Understanding Exhibitions	1
ABE Gihei———Research on Ancient Castle Ramparts (Part Two) : The Formation and Function of Castle Walls	21
YIN Qun———The Spread of the Triangular Bronze Pike Head to Yunnan and Its Transformation : Including a Comparison to Japanese Bronze Pikes	97
KOSETO-HORYU Emi———Provenance Study of Koma Celadon Excavated from Jeolla-do, South Korea by Using Analysis of Zircon in the Bodies	119
NISHITANI Masaru———Why is a Market Established? : The Example of Regular Markets on the Border of Yunnan Province	141
EBARA Masaharu———Tokusei Exercised by the Muromachi Palace	219
SAKAI Shigeyuki———A Study of the Kodoshu : In Search of the Origins of the Inawashiro Family	239

Research Materials

TERADA Masahiro———Unborn Children and Infants' Narratives and Memories of the Earthquake : Filmed Interviews "Die Kindheit in Kobe"	181
YOSHIOKA Masayuki———Farewell to Director General MIYACHI Masato	195
Chronology and Bibliography of MIYACHI Masato	197
Contents of "Bulletin of the National Museum of Japanese History", vol.101~vol.130	203

『国立歴史民俗博物館研究報告』寄稿要項

- 1 国立歴史民俗博物館研究報告（以下「研究報告」という）は、歴史学、考古学、民俗学及びそれらの協業による広義の歴史学並びにそれらと関連する諸科学に関する論文、研究ノート、資料紹介、調査研究活動報告等を掲載・発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
- 2 研究報告に寄稿することができる者は、次のとおりとする。
 - 一 国立歴史民俗博物館（以下「博物館」という。）の教職員（客員教員を含む。）
 - 二 運営会議委員
 - 三 名誉教授
 - 四 博物館が受け入れた各種研究員及び研究協力者
 - 五 特別共同利用研究員のうち受入れ期間中の研究成果の発表を希望する者で、指導教員が推薦した者
 - 六 博物館の館蔵資料を調査・研究し、その成果をまとめた者
 - 七 その他博物館において適当と認められた者
- 3 原稿を寄稿する場合は、論文、研究ノート、資料紹介、調査研究活動報告等のうち、いずれであるかをその表紙に明記するものとする。なお、この区分についての最終的な調整は、博物館の研究報告編集委員会（以下「編集委員会」という）において行う。
- 4 原稿執筆における使用言語は、日本語を原則とする。ただし、他の言語を用いる場合は、編集委員会に相談するものとする。
- 5 特殊な文字、記号、印刷方法が必要な場合は、編集委員会に相談するものとする。
- 6 寄稿する論文には、原則として和文要旨を付けるものとする。また、英文により400語程度の要旨を付けるか、あるいは英訳用の和文800字以内の要旨を付けるものとする。なお、論文以外については、希望により編集委員会の判断のうえ、英文要旨を載せることができる。
- 7 寄稿する原稿の枚数は、原則として制限しないが、写真・図版等は論文表現のうえで必要最小限にとどめる。また、編集委員会の判断により、全体の分量等の関係から圧縮や分割掲載を指示する場合がある。
- 8 寄稿する原稿は、必ず清書し、原稿の写し1部を添付するものとする。
- 9 寄稿された原稿は、編集委員会において査読者を決め審査のうえ、採否を決定する。
- 10 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
- 11 原稿の寄稿先および連絡先は、次のとおりとする。

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地

国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会（代表電話 043-486-0123）

[国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会]

館外委員（五十音順）

坂本 満 国立歴史民俗博物館名誉教授
設楽博己 駒澤大学文学部
谷口 貢 二松學舎大學文学部
保谷 徹 東京大学史料編纂所

館内委員

青木隆浩 民俗研究系
鈴木卓治 情報資料研究系
村木二郎 考古研究系
山本光正 歴史研究系（編集委員長）
永嶋正春 情報資料研究系（研究委員長）

国立歴史民俗博物館研究報告 第130集



平成18年（2006）3月25日 第1版第1刷発行

（非売品）

発行所



大学共同利用機関法人
人間文化研究機構

国立歴史民俗博物館

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117 ☎043-486-0123(代)

印刷・製本所



株式会社 **ぎょうせい**

〒167-8088 東京都杉並区荻窪4-30-16 ☎03-486-1341(代)

〔装丁〕 中山銀士・佐藤睦美

Bulletin of the National Museum of Japanese History

A Study of the Evaluation of Understanding Exhibitions

ADACHI Fumio, TAKEUCHI Yuri, KOJIMA Michihiro and KURUSHIMA Hiroshi

Research on Ancient Castle Ramparts (Part Two)

ABE Gihei

The Spread of the Triangular Bronze Pike Head to Yunnan and Its Transformation

YIN Qun

Provenance Study of Koma Celadon Excavated from

Jeolla-do, South Korea by Using Analysis of Zircon in the Bodies

KOSETO-HORYU Emi

Why is a Market Established?

NISHITANI Masaru

Tokusei Exercised by the Muromachi Palace

EBARA Masaharu

A Study of the Kodoshu

SAKAI Shigeyuki

Research Materials

Unborn Children and Infants' Narratives and Memories of the Earthquake

TERADA Masahiro

Farewell to Director General MIYACHI Masato

YOSHIOKA Masayuki

Chronology and Bibliography of MIYACHI Masato

Contents of "Bulletin of the National Museum of Japanese History", vol.101~vol.130